

- 2面 介護保険料の口座振替払込済通知書をお送りします
- 3面 放課後子どもひろば 28年4月からの利用者を募集
- 6面 B型肝炎予防接種（任意接種）の助成を実施します
- 8面 マイナンバー通知カードは届いていますか 暮らしを守る消費生活展



### しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900  
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111  
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>  
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

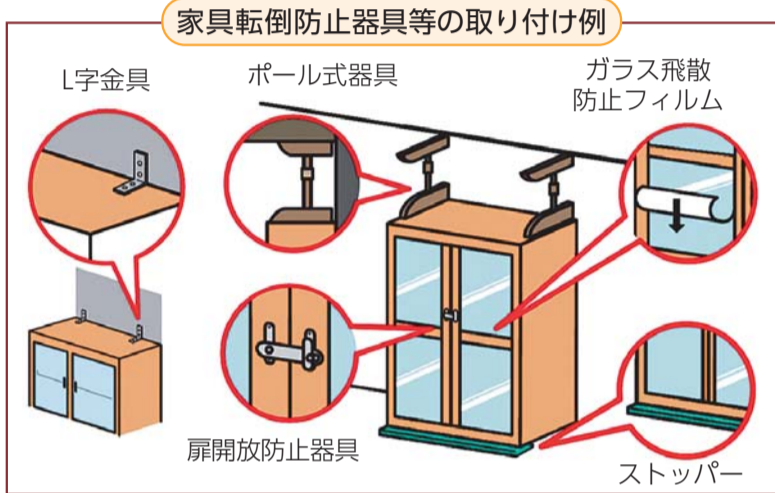
# 高度防災都市を目指して 首都直下地震に備えを

首都直下地震が発生した場合、新宿区では最大で震度6弱～6強の揺れに襲われると予測されています。地震は明日起きてもおかしくありません。地震による被害を少しでも減らし、大切な命を守るために、家庭での備えをもう一度確認しましょう。

## 家具転倒防止などの対策を

## 災害時に支援が必要な方を地域で見守ります 災害時要援護者名簿へご登録を

阪神・淡路大震災では、亡くなった方の原因の約8割が自宅の倒壊や家具の転倒などによるものです。家具をL字金具や突っ張り棒で壁や天井等に固定するなど、ご自宅に合った方法でしっかり対策しましょう。  
【問合せ】危機管理課危機管理係（〒160-8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎4階）☎(5273)4592・☎(3209)4069へ。



本人の申し出により、災害時要援護者名簿に登録します。名簿は区の関係部署や防災区民組織等で共有し、災害時の安否確認などに活用できるよう備えています(登録者から優先的に救出する名簿ではありません)。  
【問合せ】地域福祉課福祉計画係(本庁舎2階)☎(5273)4080・☎(3209)9948へ。

- 名簿登録の対象
- ▶75歳以上のみの世帯の方
- ▶介護保険の「要介護3」以上の方
- ▶認知症の方
- ▶障害のある方
- ▶難病等で特別な医療ケアを受けている方ほか

## 日頃から水・食料・日用品などの備蓄を忘れずに

震災直後は電気・ガス・水道などのライフラインが停止する恐れがあります。各家庭の状況に応じて、3日～1週間分の水・食料・日用品など必要な生活物資を備えておきましょう。日頃利用している食品や生活必需品を少し多めに購入し、消費した分を買い足すことで、日常生活の中でも無理なく備蓄できます。



区では、防災用品のあっせんをしています。詳しくは、お問い合わせください。  
【問合せ】危機管理課事業推進係(本庁舎4階)☎(5273)3874・☎(3209)4069へ。

## 住宅用家具転倒防止対策を支援しています

区では、専門業者をご自宅に派遣し、設置場所に適した器具や取り付け方法を相談・調査した上で、無料で器具を取り付けています。  
【対象】区内在住の方  
【対象となる家具】タンス、戸棚・棚類、冷蔵庫、テレビ  
※住宅部分にある家具で、区の指定器具で取り付けが可能なものに限りです。  
【費用】無料(器具取り付けの点数制限はありません)。  
※器具の購入は利用者の負担になります。区

が派遣する専門業者から購入するか、事前に準備してください。  
※「災害時要援護者名簿」(右上記)に登録している方と生活保護を受けている方は、器具の購入費用が1回に限り5点まで無料になります。  
※天井や壁の補強工事が必要な場合の費用は利用者の負担になります。  
【申込み】所定の申請書を郵送・ファックスまたは直接、危機管理課危機管理係へ。申請書は同課・特別出張所で配布しているほか、新宿区ホームページからも取り出せます。

## 建物の耐震化を応援します



●区の支援事業をご活用ください  
区では、首都直下地震による被害を最小限にし、災害に強いまちをつくるため、耐震化支援事業を進めています。パンフレット「地震に強いあなたの住まい」(左図)では、建物の耐震診断や耐震改修工事への補助など区の支援事業を紹介しています。パンフレットは地域整備課・特別出張所等で配布しているほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。建物の耐震化を進めるために、ぜひご活用ください。  
【問合せ】地域整備課(本庁舎7階)☎(5273)3829・☎(3209)9227へ。

## 耐震化モデル地区事業 説明会にご参加を

木造住宅密集地域など、危険度の高い地域を対象に耐震化の必要性を啓発する説明会・相談会のほか耐震診断の受け付けを行います。当日直接、会場へおいでください。  
【日時・会場】1月24日(日)  
▶午前10時～12時…戸塚地域センター(高田馬場2-18-1)  
▶午後2時～4時…東五軒町地域交流館(東五軒町5-24)  
▶午後7時～9時…四谷保健センター等複合施設(三栄町25)  
【対象】対象地域で昭和56年(1981年)5月31日以前に着工した2階建て以下の住宅・共同住宅・店舗等併用住宅(2分の1以上が住宅)等にお住まいの方、所有している方

- 対象地域  
高田馬場1・3・4丁目、赤城元町、東五軒町、白銀町、筑土八幡町、神楽坂1～5丁目、愛住町、舟町、荒木町、三栄町、若葉1丁目

## 耐震ベッド展示会

就寝中の地震から命を守る耐震ベッドの実物を展示します(写真右)。当日直接、会場へおいでください。

【日時】1月25日(月)～29日(金)午前9時～午後5時(26日(火)は午後7時まで)  
【会場】区役所本庁舎1階ロビー

●耐震シェルター・ベッドの設置費用を補助しています

【対象】昭和56年(1981年)5月31日以前に着工した木造住宅にお住まいの方または65歳以上の方

※ほかにも要件があります。詳しくは、地域整備課へお問い合わせください。上記パンフレット、新宿区ホームページでもご案内しています。

【補助金額】耐震シェルター・ベッド設置費用の10分の9(限度額あり)



## 2月6日開催 多文化防災フェスタ しんじゅく2016

防災体験を通じて、さまざまな国の方と交流しませんか



※昨年の同イベント

【日時】2月6日(土)午前10時～午後3時(雨天中止)

【内容】▶防災コーナー(起震車体験、消防車展示、消火器体験、AED訓練等)、▶国際交流コーナー(各国の料理の販売、ダンス、楽器演奏等)  
※通訳(英語、中国語、韓国語ほか)も配置しています。

【協力】新宿区多文化共生連絡会、新宿消防署ほか

【会場・申込み】当日直接、大久保公園(歌舞伎町2-43)へ。

【問合せ】しんじゅく多文化共生プラザ☎(5291)5171へ。